

科目シラバス (2023年度)

--

■科目基本情報

科目名	聴能形成	科目コード	B330
授業時数/週	2 時間/週	年次・学期	1 年 ・ 通期
必修/選択区分	必修	授業形態	演習
担当教員	山崎 亮		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程		連携企業等	
備考			

■科目詳細情報

授業概要	音響物理指標の対応を身につける音に関する感性を育てる。音響学と聴覚訓練の一体化された講義で、音に対する感性を音に対する知識と対応づけるトレーニングを行う。											
到達目標	①音の違いを聞き取れる。②音の違いの差を物理量の差として定量化できる。③物理特性から音が想像できる。④音を言葉で説明できる。											
授業方法	音源を使用した演習問題、またはDAWを使用して演習形式で学習する											
実践的教育の内容	音響の専門用語を使って、音の違いを使って適切に表現し、仕様書や設計案を見て音を正確にイメージし、音響機器を操作することによって音がどのように変わるのかイメージすることが求められる。											
成績評価方法	筆記試験 定期試験	0%	筆記試験 小テスト	0%	実技試験	0%	課題評価	50%	平常評価	50%	合計	100%
	前半の講義内容に関する小テストと、後半の課題制作物による評価。											
授業外における学修	個人による作品制作											
教科書・教材	特になし											
参考文献・資料	特になし											
履修上の留意点	特になし											
授業計画	第1週	・聴能形成ガイダンス 前期授業概要及び演習方法の説明										
	第2週	・音の高さ 弁別訓練 1回目 複数の音の高さを聞き分ける演習										
	第3週	・音の高さ 弁別訓練 2回目 複数の音の高さを聞き分ける演習										
	第4週	・音の大きさ 弁別訓練 1回目 複数の音の大きさを聞き分ける演習										
	第5週	・音の大きさ 弁別訓練 2回目 複数の音の大きさを聞き分ける演習										
	第6週	・音の音色 弁別訓練 1回目 複数の音色を聞き分ける演習										
	第7週	・音の音色 弁別訓練 2回目 複数の音色を聞き分ける演習										
	第8週	・周波数 識別訓練 1回目 周波数の判定を行う演習										
	第9週	・周波数 識別訓練 2回目 周波数の判定を行う演習										
	第10週	・音圧レベル差の判定訓練 1回目 dBの単位を用いた音圧判定の演習										
	第11週	・音圧レベル差の判定訓練 2回目 dBの単位を用いた音圧判定の演習										
	第12週	・周波数帯域の判定訓練 1回目 周波数帯域の特性把握の演習										
	第13週	・周波数帯域の判定訓練 2回目 周波数帯域の特性把握の演習										
	第14週	・調波複合音 訓練 1回目 合成音の成分判定の演習										
第15週	・調波複合音 訓練 2回目 合成音の成分判定の演習											
第16週	・期末演習 1回目 前期演習の総合実践											
第17週	・期末演習 2回目 前期演習の総合実践											

授業計画	第18週	・聴音ガイダンス 後期授業概要及び演習方法の説明
	第19週	・単旋律聴音 1回目 旋律を聴き取る演習
	第20週	・単旋律聴音 2回目 旋律を聴き取る演習
	第21週	・複旋律聴音 1回目 2声の旋律を聴き取る演習
	第22週	・複旋律聴音 2回目 2声の旋律を聴き取る演習
	第23週	・和声聴音 1回目 3声の和声を聴き取る演習
	第24週	・和声聴音 2回目 3声の和声を聴き取る演習
	第25週	・和声聴音 3回目 4声の和声を聴き取る演習
	第26週	・和声聴音 4回目 4声の和声を聴き取る演習
	第27週	・リズム聴音 1回目 1音のリズムを聴き取る演習
	第28週	・リズム聴音 2回目 1音のリズムを聴き取る演習
	第29週	・リズム聴音 3回目 2音以上のリズムを聴き取る演習
	第30週	・リズム聴音 4回目 2音以上のリズムを聴き取る演習
	第31週	・旋律、リズム、音色の聴音 1回目 複合された音の役割を解析する演習
	第32週	・旋律、リズム、音色の聴音 2回目 複合された音の役割を解析する演習
	第33週	・期末演習 1回目 後期演習の総合実践
	第34週	・期末演習 2回目 後期演習の総合実践